

玉野市立八浜小学校

児童数 154名 ・ 学級数 8学級 ・ 教職員数18名（平成27年2月2日現在）

○取組実践のキーワード

- ・ 学習習慣の確立

○標題（研究主題）

- ・ 小中連携による家庭学習の定着に重点を置いた取組

○取組を始めた経緯

八浜中学校区では、前年度まで小中連携の取組として、管理職連絡会・相互の授業参観・特別支援教育部会等において意見交換をしてきた。その結果、授業における学習規律の確立やユニバーサルデザイン化等が進んできた。

しかし、家庭学習については、「宿題のみで自主的に学習に取り組めていない。」「休日はあまりできていない。」などの実態を踏まえ、標題の研究主題を設定して取り組んできた。

○取組の実施体制

小中共通の「学習習慣づくり」や「各学年の家庭学習時間のめやす」について、検討したり、実践したりした。八浜中学校区の2小学校・1中学校で共通理解しながら9年間を見通した実践ができるように、学期に2回ずつ部会で話し合う場を設けた。

○学力向上に向けた具体的な取組

- ・ 各学年のチャレンジカードの活用
- ・ 生活調べ（家庭生活や学習についての調査）を2学期より行い実態を把握するとともに、学校だよりで保護者の啓発を図った。
- ・ 八浜中学校区全体でノーメディアデーの実施（12月2日）（3学期は3月10日実施予定）
- ・ 長期休業中（春休みも含む）の課題の設定

○現在までの取組の成果と課題

1 成果

- ・ チャレンジカードについては、どの学年も毎日学校での様子（発表や忘れ物など）を把握したり、家庭学習の様子を確認したりすることに役立てている。
- ・ ノーメディアデーを意識し、実行できた家庭が多くあった。（全校実施率：72%）
- ・ ゲーム・テレビ・パソコンなどの使用時間を、読書や自主学習などの取組や家族と会話をする時間が増加した。

2 課題

- ・ 八浜中学校区「学習習慣づくり」が実践できていない子への働きかけが必要である。

○取組の継続・発展の要因

- ・家庭学習については、これからも中学校区全体で取り組んでいく。特に休日の家庭学習は、取り組む内容やその方法などの指導が必要である。

○管理職・中核教員等のアクション

- ・各学年の家庭学習の取り組み方や時間・内容等の実態を把握し、達成できていないことについては、学力向上委員会で検討し、対策を講じていく。

○その他の資料・写真等

- ・八浜中学校区の子どもたちへ「身につけてほしい3つのポイント」

八浜中学校区の子どもたちへ

身につけてほしい3つのポイント

＜ポイント1＞
学習習慣づくり

- 同じ場所で時間を決めて毎日しよう
- 親の上には学習用品だけ置こう
- 「ながら勉強」はやめよう
(テレビ・ゲーム・メール・食事など)
- 姿勢を覚えて机に向かおう
- まず宿題をすませ、終わったら予習・復習もしよう
- わからないことはそのままにせず、もう一度見直そう
- いろいろな本を読もう(親子で楽しもう)

学習時間のめやす

小学校 1年生	20分～
2年生	30分～
3年生	40分～
4年生	50分～
5年生	60分～
6年生	70分～
中学校 1年生	80分～
2年生	90分～
3年生	120分～

＜ポイント2＞
生活習慣づくり

- 生活リズムを整えよう(早起・早寝・朝ごはん)
- 「ノーメディア・デイ」(テレビ・ゲーム・メールなどをしない日)をつくろう
- すすんで気持ちのよいあいさつ・返事をしよう
- 家の手伝いをしよう
- 家族の会話を大切にしよう
- テレビやゲームの時間を決めるなど、家庭のルールをつくろう
- 時間割や学習用具は、前日に自分でそろえるようにしよう

＜ポイント3＞
地域の一員として

- 社会のルール・マナーを身につけよう
(あいさつをする、交通ルールを守る、公共施設を大切にするなど)
- 地域の行事に喜んで参加しよう
- ボランティア活動に取り組もう

五野市立大崎小学校
八浜小学校
八浜中学校

八浜中学校区小中PTA
四 青少年健全育成推進委員会

・生活調べ

生活調べ 自分の生活を振り返って、正しい生活リズムを作りましょう。
調べ期間 (月 日～ 月 日) 得れたら○をつけましょう。 年 報 名 前 ()

まもること	主	日	月	火	水	木	金	生活調べの反省
1 テレビを見る・ゲームをする時間 合わせて1時間30分								
2 家庭学習の時間 学年×10分+10分以上								
3 夜早く寝る (低学年は9時頃までに、高学年は10時頃までに)								
4 朝起きる時刻 ()時()分								
5 朝ごはんを食べる								
おうちの人の見た印								
おうちの人の一言								

- が33個以上 → あなたは素晴らしい生活を築くことができているよ、よく頑張りました。
- が29個から33個 → あなたはほぼ素晴らしい生活を送っています。もう少し頑張ります。
- が23個から29個 → 生活が少しみだれています。何を頑張ればよいのか考えて反省に書きましょう。
- が22個以下 → 生活がみだれています。おうちのひとと担任の先生とよく話し合ってみましょう。